

授業科目名	治療のためのNP特論			単位数	2単位	時間数	45時間				
授業科目名英字	Topics for medical treatment about Nurse Practitioner			必修・選択	NP必修	受講対象年	1年次				
科目コード	9510008	授業の形式	講義、演習、実習	講義室等	第6講義室						
開設学期等	後期 金曜日 13・14時限										
【担当教員名】 【職名 / 所属】 【研究室番号】 【電話番号】 【担当教員名】 【職名 / 所属】 【研究室番号】 【電話番号】											
安藤秀明	教授 / 看護学講座	C-112	018-884-6501	吉岡政人	教授 / 看護学講座	C-104	018-884-6509				
利緑	講師 / 看護学講座	C-113	018-884-6522								
授業の目的・到達目標											
病態毎に行う治療の適応および手技に伴う有害事象について理解する。さらに、治療効果判定やその記録方法についても実施出来るように修得する。また、患者の治療・療養の場は急性期のみならず慢性期あるいは療養の場においてもシームレスな連携が必要なため、これをふまえた適応・対応・効果判定・記録を修得する。											
急性期・慢性期領域疾患に対するアセスメント、必要な検査、処置・治療について、事例ベースに、診療の時間経過とともに変化する対応を検討修得する。											
(1) 気管内挿管チューブ調整、人工呼吸器管理を学び、理解する。 (2) 循環器サポート機器（ペースメーカー、経皮的心肺補助装置・大動脈内バルーン・パンピング）を学び理解する。 (3) 循環器病態に投与する薬剤効果・有害事象を学び、理解する。 (4) 術後留置ドレーン管理を学び、理解する。 (5) 栄養管理、血糖管理、中心静脈カテーテル管理、末梢型中心静脈カテーテル管理について学び理解する。 (6) 動脈血ガス分析について学び説明出来る。 (7) 透析関連について学び、理解する。											
授業の概要と進行予定及び進め方											
講義（放送授業）：e-ラーニングの受講/確認テスト、添削指導 講義（手技動画）（放送授業・面接授業）：手技動画の視聴/手技練習の観察評価 【時間外学習】各回の授業内容について、復習する。											
成績評価の方法		教科書・参考書・参考文献等									
講義でのグループワーク観察評価および形成試験。総合単位認定試験（筆記試験）。演習では、実技試験（OSCE）。		教科書等	書籍名	著者	出版社						
コメント	本授業科目は「実務経験のある教員による授業科目である」 医療・保健活動に実務経験を有した教員（医師・看護師・保健師・理学療法士・作業療法士）が、その実践経験を生かして実践的な教育を行う。										
授業展開		Web受講	授業内容								
第1回 後期履修期間 【担当】		○	【気道確保】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / チューブ位置調整 / 呼吸管理 【人工呼吸管理における鎮静】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / 薬物の選択と投与量 【気管切開・気管カニューレ】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / チューブ位置調整 / 呼吸管理								
		○	【一時のペースメーカー】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理 / リード抜去 【経皮的心肺補助装置】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理 【大動脈内バルーン・パンピング】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理 / 離脱								
		○	【心臓ドレナージ】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理 / 抜去 【胸腔ドレーン】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理 / 抜去 【低圧胸腔内持続吸引】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理								
		○	【腹腔ドレーン】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理 / 抜去 【胃瘻・胃瘻ボタン】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理 / 交換 【腸瘻】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理 / 交換 【膀胱瘻・腎瘻】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理 / 交換								
		○	【中心静脈カテーテル管理】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理 / 抜去 【末梢型中心静脈カテーテル】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理 / 抜去 / 挿入								
		○	【創傷管理】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / 管理 / 栄養管理 / 体圧分散 / 下肢創傷 / 創?閉 / 局所陰圧閉鎖法 【創部ドレーン】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / 管理 / 抜去 【皮膚損傷に係る薬剤投与】 抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整								
		○	【動脈血ガス分析】 直接動脈穿刺法による採血：目的 / 適応とリスク・禁忌 桡骨動脈ラインの確保：目的 / 適応とリスク・禁忌 / 管理 / 抜去								
		○	【透析関連】 血液透析器 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理 血液透析濾過器 目的 / 適応とリスク・禁忌 / メカニズム / 管理								
		○	【栄養】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / 管理 低栄養 フィジカルアセスメント / 検査 / 適応とリスク・禁忌 / 管理 高カロリー輸液 臨床薬理 / 適応とリスク・禁忌 / 管理								
		○	【水分管理】 脱水 フィジカルアセスメント / 検査 / 適応とリスク・禁忌 / 管理								
		○	【感染に係る薬剤投与】 目的 / 適応とリスク・禁忌 / 管理								
		○	【血糖コントロールに係る薬剤投与】 フィジカルアセスメント / 検査 / インスリンの臨床薬理 / 適応とリスク・禁忌 / 管理								
		○	【術後疼痛】 硬膜外麻酔 目的 / 適応とリスク・禁忌 / 管理 硬膜外カテーテルによる鎮痛剤投与と用量調整 目的 / 臨床薬理 / 適応とリスク・禁忌 / 管理								
		○	【循環動態にかかる薬剤投与】 目的 / 臨床薬理 / 適応とリスク・禁忌 / 管理 持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整 持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整 持続点滴中の降圧剤の投与量の調整								
		○	【精神及び神経症状に係る薬剤投与】 目的 / 臨床薬理 / 適応とリスク・禁忌 / 管理 抗けいれん剤の臨時の投与 抗精神病薬の臨時の投与								